磐城毎日
社長　大和田與兵衞
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城每日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます
株式會社　大和田印刷所
平市仲町（電話七二九番）

農業經營の合理化へ

土地交換分合

平市の世論調査八割は贊成

農地改革の問題が一段落して農家の經營は生產力を高めて收益を增進する合理化が焦眉の急務となつて來たそのため郡農地委員會長並に專任書記、石城地方事務所々員四十名が去る十日から十三日迄の三泊四日を要し農地交換分合を全村に亘つて實施した山形縣東田川郡長沼村の現狀を視察して農地改革を土台とし分散して居る、農地の經濟的な不利を作業單位に統合する必要を認め、農地委員會では活潑に農地交換分合を郡下に叫びかけて居るが、現在のところ僅に大浦村で四反步の交換分合を計畫して居るだけである、平市でも目下その必要を感じて世論に訴え交換分合の是非を調査中であるが、十八日現在集つた三百票の內八割は贊成して居るので早晚實施の運びになるだらう、石城地方事務所では交換分合について

農地の集團化で農家と農地との距離が短縮することが出來、その上農道を改良し耕土の不正形を整理し不用のけい畔を除けるので資材をはぶいて畜力を高度に活用する事が出來る耕作管理および農業經營の合理化を圖る事は現在の日本農業には最も必要な事で、昔からの土地への執着は判るが努めて交換分合に協力される事を各農家に望むものであると語つてゐる

皇居清掃奉仕隊來月上京

石城郡民政事業助成連合會主催第一回皇居清掃奉仕隊は來る九月八日平驛出發、四泊五日の豫定で皇居內の清掃を行ふことになつた、參加者は七十名でその內譯山田十八名、錦十二名、勿來二名、上遠野三名、田人一名、磐崎三名、湯本九名內鄉五名、赤井六名、永戶四名、神谷二名、草野二名大野三名、連合會職員二名で宿舍は都合上都內原宿の社會事業會館となつた

障害者取扱說明會

來る九月六日午前九時より石城地方事務所において身体障害者說明會を開催する、參集者は町村長、町村係員民生委員、常務委員である身体障害者福祉法の說明改正法、診斷書、意見書の記載方法、職業補導所授產所その入所、福祉會審議會及審查部、手帳交村手續、補裝具等の交付修理

更生資金貸付事業

貸付金の運營、貸付事業体の一齊調查、償還促進等に就ては極めて円滑にその趣旨をあやまらす行うことに就て詳細說明する

蠶業技術員會議

二十三日午前九時より石城農業會館に於て蠶業技術員會議を開き晚秋蠶繭掃立增强對策について協議する

廣小路完成は年內

取殘された家屋も移轉

平市の三十米幹線道路も懸賞募集の結果平廣小路と命名される豫定だが未完成で中央に家屋が殘り材料置場があり、甚だしいのは塵捨て塲の觀の呈し、その亂雜さは見るに堪えないものがあり、懸賞募集に應募した中に「ジャングル街道」と彌次つたものがある程であるがこの廣小路の完成について戰災復興事務所の計畫を打診して見る、平市戰災復興の總豫算は四千万圓でこの幹線道路に對し總豫算の四分の一の壹千万圓を投じられる豫定であり、二十五年度豫算の內六百五十万圓が十七日に本省から平復興事務所に交付されたので現在最も眼障りとなつている大谷武雄氏の所有家屋を始め移轉する事に決定している家屋を急速に移轉せしめて本年度內に完成して面目を一新する筈である

勞働大臣講演

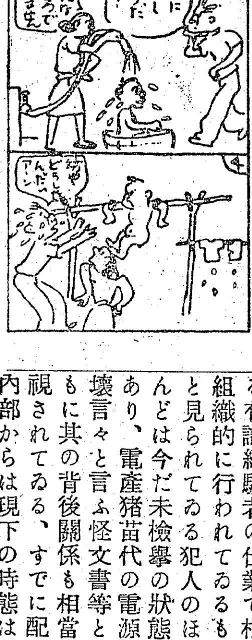
日程變更

既報＝二十一日から一週間湯本町自治會館で開催される夏期勞働大學は二十一日天野貞裕文部大臣の教育、倫理の講演と討議を行はれる苦だつたが都合により第六日の予定だつた國際問題鮎澤嚴氏と入れ換える事になつた

市の容貌も一變

綠地帶出現に　市民の協力で

廣小路は驛前から小太郎町に至る延長五百米で平高工學校前から瓦斯會社南側を經て月見町に通じる十二米道路に接續して復興事業としての計畫は打ち切られる譯けである、輻員三十米中步道は兩側に五米宛十米で中央に三米の綠地帶を作り綠地帶の兩側に八米五十宛のしや道が出來る事になつている、三井家跡の大町通りとの交叉點の中央には圓形の綠地帶を作りロータリーにする筈で大町から小太郎町に通じる舊新川は橋梁の架設をせず、暗きよにしてこれを埋め立て普通の道路とする計畫である、小太郎町の道路の末端は現ざいの平市の都市計畫では平驛の移轉の豫定地ともなつているので將來驛を移轉した場合は驛前廣場の豫定地として約五百四十坪の小公園を作る計畫になつている、街路樹は道路の兩側車道と步道の中間と中央の綠地帶の三筋に植樹する樣に設計されているが、復興事業の豫算には街路樹の植樹費が含まれてないので街路の植樹については市民の協力方を希望している、尙道路の補裝費も現ざいの豫算に含まれてないが復興事務所では別に二十六年度豫算に計上してしや道だけでも補裝する樣計畫を進めている


のんきな乙さん
ガンテツ作
1
又この子はどろだらけにしてきた
2
もうきるものはありませんヨ
3
バカにすゞしそうだナ…
そんなところでありません
4
坊やどうしたんだい
アーン

配電線の盜難對策

會社側防衛案つくる

續發する送電線、配電線、電話線の盜難事件に東北配電平營業所では管內各所及び管下各警察當局と協力その防止對策にやつきとなつてゐるが益々增加の一途で日に一、二件は降らす手に其の他から判斷するところではその大半が電氣に對する有識經驗者の仕業で相當組織的に行われてゐるものと見られてゐる犯人のほとんどは今だ未檢擧の狀態にあり、電產猪苗代の電源破壞言々と言ふ怪文書等とゝもに其の背後關係も相當重視されてゐる、すでに配電內部からは現下の時態は對處して「協力な電源防衛班を組織せよ」と言う聲も盛り上つて居り會社側の間でも種々防衛對策についての具体的な草案もねつてゐるので近く强力な電源防衛組織がけつ成され惡質犯人に乘りだす事になるであらう

新地方稅の說明會

石城地方事務所では廿一日午前九時から小名濱、植田湯本の各町役場、二十二日は江名、勿來、四ッ倉の各町役場で稅務相談係並に町村稅務主任に對して新地方稅法の各種縣稅に關し說明會を開き一般への普及徹底を圖る事になつた

町村振興講習會

泉村公民館に

廿三日より廿五日までの三日間午前九時より泉村公民館に於て縣町村長會縣町村議會議長の主催で町村振興報德講習會を開催する、講師として大日本報德社講師の太田民次郎氏が出席する

松ヶ岡公園池

鯉も密漁で減る

平市役所では昨年九月に松ヶ岡公園の池に二、三寸の鯉を八百匹放殖したがその後頻繁に係の巡回の隙をみて禁漁の立札を無視し密漁する不法な太公望が多く今では魚も二百匹程度しか居ないだらうとみて居る密漁者は學生が最も多く中には夕暮時など常習と見られる大人も加つて居るので市では各學校に注告を再三賴んで來たが今の處防止手段として附近の市民に協力を求めて居るだけ何等でかの對策を施さなければならぬと思案にくれてゐる

寶クジ發賣協議會

平市役所では十八日午後三時より課長會議を開催し市發賣の復興寶クヂの消化方法について協議した

釣短信

木戶川の鮎漁は第三發電所上下でドブ釣、友釣共に好漁で友釣では七寸－八寸位のものが二十匹位釣れる、ドブ釣では五、六寸ものが十七匹位釣れる、三、四寸もの、五、六寸ものに混つて大漁である

×

鮫川の鮎漁は水量は日增しに少くなり、水アカもつき始めたので大漁を豫想される、現在は七、八寸ものが十五、六匹釣れる

×

横川の三叉附近では鮒スバ混りで百五十匹位釣れる、粒は共に四、五寸もので餌はミミズである、また同川小屋前附近では四、五寸もののスバが六、七十匹位釣れる

×

高久村のなめず川ではうぐひスバ漁がある、一日百匹位は釣れる、餌はこませで粒は四、五寸ものである

工務員募集

文撰工（男子）若干名
年齡十八才より二十五才まで
委細面談
優遇す
平市南町六十六番地
磐城每日新聞社
電話一二一〇番

慶弔錄

婚姻　十七日平市新田前勝野勝德（三〇）氏高久村大字下高久完野康子（二四）さん△十四日內鄉町大字宮山形守門（三六）氏平市中平窪松崎多美子（三二）さん△十五日平市古鍛冶町櫻山禮幸（二九）氏內鄉町大字宮佐藤けい（二三）さん

出生　七日平市大工町渡邊儀四郎氏四女あや子さん△十日平市下川原大槻一氏長男純一さん△十一日平市正月町加藤作平氏四男和美さん△八日平市仲間町坂場正氏長女正子さん

人事ニュース

宮下土木監督所長に發令された平土木監督所舟橋信夫氏は二十二日赴任することになつた

平市參與鈴木秋光、江尻助元、草野隆重氏等は十八日舊飯野地區の災害復舊について農政事務所に陳情

拾い讀み

昨十七日午後一時鹿島村の走熊に行き、平－小名濱間の史蹟七本松の原亭に身を寄せて玉なす汗を流し綠艶を掠め來た涼風を浴びて居ると自轉車を驅つて來たキャンデーの賣子、それが十六、七の女學生であつた、一本を購つて渴を癒やし居る內に又もやつて來たのは賣子、學生である、そして居る裡に亦チリン、チリンと鳴して來た、前後五名の賣子は七本松の涼風を心よげに浴びながら商賣談に移つた、語る處はこうである一回四十本入れで午前中二回、午後三回が普通であつて、小名濱近在の農村を片押しに賣り步くのが青少年男女學生であり、一日二百本を賣り捌いて三百円の利益あり、時に拋け賣りもする場合あり容易でない、舊盆のお小遣ひに奔走して居ると云う、裏面には儲かる金につゝかれ、果ては女買ひま酒を吞み、煙草を吹きで發展せねばよいがと、彼等の身の上に思ひ馳せ現に廿四軒のキャンデーやに平均五人として見てる二十名の學生やら、中老やらで炎天下驅け廻るのは大義であるが、學生のアルバイトと心得てやる事の結果は決して賞めたものでないではないかと子を持つ親の心を深く刺戟を受くる實情を見せつけられた

平夏祭撮影會

☒ 七夕祭　期日 8月20・21日　場所 市內全般
☒ 花火大會　期日 9月2日午後7時30分
場所 市內鎌田
撮影要項　上記の二行事は各自隨意に撮影の事
期日　8月27日（日）雨天順延
撮影時刻　12時集合約1時間で終了の見込
場所　平驛前廣場
モデル　藝妓50名參加（平料藝組合會員）
（會費無料）
主催　平光画會
援後　平市役所
平料藝組合
磐城每日新聞社

電話 323 番（みふみ）
肉肉肉肉肉　配達迅速
平市並木通　みふみ屋

平夏祭作品展覽會

〆切　九月十五日
サイズ　八ッ切以上枚數に制限なし
搬入先　平光画會事務所（平市三丁目田中カメラ店）
展覽會期日　九月二十三、二十四日
會場　磐城每日新聞紙上に於て發表
◎應募資格　平光画會員に限る
◇會員募集中

各種印刷物、寫眞版の御注文は是非當工場へ
平市仲町（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

開店一周年記念　8月15日→25日
福引大賣出し
お買上100円毎に（空くじなし）
1等（4本）自轉車、桐タンス、洋服タンス
五級スーパーナショナルラジオセット
2等（10本）3等（30本）4等（1500本）外
中元贈答用多數
平市銀座
藤越
電話 265 1280 1281 1282番

胃腸　外科
內科　胃腸科　呼吸器科　放射線科
松村鐵郎
外科一般　整形外科　性病科　皮膚科　肛門科
松村亨
平市南町　電一〇七
松村醫院

今日、夏の祭典、七夕祭

華美を競ふ出品、市内を飾る

市主催第一回七夕祭は愈々本日より三日間開催される本年こそは今までにない盛大なものとし平市夏の祭典に同調しようと各商店や會社、團体等に於ては種々の趣向をこらし珍奇優美を競いて七夕飾りの製作にかゝつてゐる、勿論製作は本日まで秘密裡に決行されてゐるので知ることは出來ないが各人各様に飾師を招き製作に余念なく嘗つてない華麗なものが街頭に現れて客の目を引くことであらう、殊に本年は審査の方法も昨年まで兎角世評があつたのを参考に市が審査員も嚴正公平主義でのぞむことは事實であり、それだけに出品者も氣合がかゝつてゐると云はれてゐる

亦この盛大な夏の祭典には地方客も相當入り込んで來ることを見込んで既に市内からは不良の群やスリ漢を一掃して去りゆく夏の夜を心ゆくまで樂しまれるやうに、ダニ狩りは斷行され以來手を緩めず特別警戒に當ることになつてゐるので名實共に絢爛な星の祭が繰り展げられることだ

仙臺市星祭

經費約二千萬圓

七夕祭では日本一とまで有名になつた仙台市の本年度七夕祭典費は二千万圓が經上されてゐる、ことが判つた、平市の費用もまだ判然としてゐないが各個人の經費を合算する時は相當額に達するものと見られてゐる

送電線盗まる

植田町字台町農業山岸丑太郎（四五）さん外五名が灌がい用水揚ポンプに使用中の送電線百米が去る四日から十六日までの間に盗れてゐること判明届出た

兄弟で疫痢

平市正月町六六警察官丹治義男氏長男憲一（三）さんと二男秀雄（一）さんの兄弟は十四日發病し十八日に兩名とも疫病と判明し隔離した

廣野驛列車防害

捜査當局重視

十八日午後九時二十八分ころ常磐線廣野驛構内上り本線レール上に握りコブシ大の石が置かれてゐるのを同驛員が發見取り除いた、同驛では二十三年九月の附近カーブに玉子大の石約十個を並べられたのを始めに二十四年六月附近レール上に材木などを積み上げて妨害を計つた事から本年に入つてからは去る八日信號機が壊され、また十二日には列しや投石から今度の置石妨害事件が相次で發生犯人はいづれも未檢擧になつて居り當局でも捜査に躍起となつてゐる、平鐵道公安室ではこの事件に對し妨害の手口から見て中には單なる子供のいたづらと見られる處もあるが大半は相當鐵道關係に通じた者の犯行とにらみ嚴重捜査を進めてゐる

念佛の申込〆切る

笠踊りも交り二十二日擧行

平市夏祭りの人氣の中心ジヤンガラ念佛コンクールは二十二日午後七時から三十米道路驛前寄りで催す事に決定した、十八日迄の出場申込みは既報の六組の外平市内の舊飯野地區から中山上高久、上荒川、下荒川の四組、舊平窪地區から上平窪一組、好間村から下好間小谷作の二組、内郷町から白水、大浦村から長友の合計九組と舊神谷地區の上片寄から番外として八木節笠踊りの申込みがあり總數十八組となつたが所要時間を一組二十分と制限しても五時間以上要する事となるので主催者側では出場申込みを打ち切る豫定である

七夕星の物語

（四）

▽兄弟が笹あらそひや星まつり（士朗）

川の向う岸にはなつかしい夫の姿が見えていますが、どうすることも出來ません姫はみぎわに立つて「年に一度のあう瀬をばよろこび勇んで來は來たが、雷様のいたずらで天の川原が渡られぬ」と泣き悲しんで居りました、するとちようどそこへ飛んで來たかさゝぎがこの有様を見て氣の毒に思い急に川を埋めて橋を渡したなばた姫を渡してやりました

これはいつの頃出來た話かはよく分りませんが、だんだんと我國にもひろまつて奈良朝の頃から陰曆七月七日がたなばた様と、けんぎゆう様とあい會う日だといつて、その夜はいろいろのお供え物をしたり、又は五色の糸や色紙などを青さゝに結んで屋外に立て、七夕祭と言つて男も女もその才能壽福を祈るようになりました

尚参考として我國に於けるいにしへの人々が牽牛、織女二星の傳説に思いを寄せて詠んだ歌を擧げ、結ぶことにします

七夕の歌

契りけん心ぞつらき棚機の年に一度逢ふはあふかは（古今集）

戀ひ戀ひて逢ふ夜はこよひ天の河霧立ちわたり明けずもあらなん（同右）

牽牛と織女と今夜逢ふ天の河門に波立つなゆめ（万葉集）

年に待つうき世はあれど天の河絶えぬ契ぞ羨まれける（本居宣長）

（おわり）

消防團員人命救助

勿來町海水浴場で監視中の同町第二消防分團員猪狩敏雄飛田幸四郎、山名弘の三名は十二日正午頃三島地内附近で水浴中の錦町大字中田渡邊安弘（一九）があやまつて波にさらわれ、おぼれようとしてゐるのを發見救助した

お盆手當で職安所長に迫る

十七午後零時五分ころから約三時間に亘り平自由勞組代表野崎組合長外五名、好間自由勞組代表伊藤副組合長外四名、山田村自由勞組代表林組合長外二名は次ぎ次ぎと平職安で佐藤所長に面會△完全就勞お盆の有給休か△賃金を男女とも二百五十圓に値上げ等に就て交渉ねばり強く喰下つたがいづれもはねられて引上げた特に山田村代表は他勞組が要求したお盆手當二千圓支給について二千圓では無理だろうから千円に負けるから出せとねばり巧妙なお盆攻勢の火花を散らしてゐる

戸田に米泥棒

大野村戸田農業吉田四郎（四二）さん方では十八日午前一時ごろ自宅台所の板戸をバール様のもので外され台所に置いた白米約二斗千五百円相當をブリキ製の米びつごと盗まれた

女同志の賭博

現行犯で檢擧

十七日午後六時三十分頃平市田町七三料理屋花村佐藤キン（六二）同南町二七無職三塚イソ（五五）同南町二七無職渡邊靜江（三三）同鎌田町字小山下一〇片寄ウメ子（三六）は十七日白晝南町三塚イソ宅で花札賭博俗稱八十八の馬鹿めぐりを一役五十錢賭でやつてゐるのを平市署員に現行犯で一網打盡に逮捕された

又電線盗む

去る六日—八日午後十時頃迄の間に平市大字中平窪字杉内の小川幹線上岡支線低壓誘蛾燈の電線約二百三十米時價四千五百円相當が盗まれた

教組對抗野球

福教組石城支部主催の組合員方部對抗野球大會は十七日湯本小學校々庭で各方部代表十チーム出場で午前八時半松本湯本町長の始球式に始まり午後七時迄熱戦が展開され上遠野入遠野からなる九方部代表が湯本磐崎渡邊の七方部を一しゆうして二A對一で本大會の榮冠を克ち得たなほ最優秀選手賞九方部下山田幸平上遠野中學校救師打擊賞は七方部沼田清長倉小教師

マ杯大會戦

一勝一敗の平選手

マ杯軟式庭球爭奪中央大會は十七日京都市二條城コートでリーグ戰を行つた、平市チームは御坊町を三對二で敗り名古屋チームには三對二で惜敗して一勝一敗の星を上げた

	平	3—2	御坊
男高	根本 愛川	2—4	小竹 平井
女高	大橋 愛川	3—4	柿本 久保田
一男	宮川 篠原	4—0	田淵 西谷
一女	千葉 大門	4—1	喜多 林出
壯年	園部 奥津	4—1	瀬戸 岩木
	名古屋	3—2	平
男高	橋本 櫻井	1—4	根本 愛川
女高	來田 鈴木	4—3	大橋 田卷
一男	土井 山名	4—0	宮川 篠原
一女	前田 加納	1—4	千葉 大門
壯年	土橋 森	4—3	園部 奥津

内郷鑛に落盤

採炭夫壓死

十七日午後六時四十分ころ常磐炭礦内郷礦新斜坑に落盤があり作業中の採炭夫佐藤定太郎（五八）さんは逃げおくれて岩盤で壓死した

川角牛乳店

市販に新宣傳

市内下平窪川角牛乳店では乳牛處理の合理的工場施設をなすべく平保健所草野、若松技師の指導を得て縣横内技師の設計になる最新式ミルクプラントも此の程完成したので殺菌完全榮養の高い牛乳を市民へ販賣することになつた、この宣傳がまた振つてゐる、十八日宣傳のチラシに五十錢札を貼つて三輪車で市内に撒くと云ふ地方には珍しい宣傳戰である

七夕祭に火氣の

取扱い注意

市の年中行事の一つである七夕祭が十九日より三日間行はれる事になつたが、燃え易い物で飾付けをしてあるので火災の危險あり人命の危險が予想されるので消防法第二十三條に依り左記の火氣取扱いを禁止したので市民洩れなく徹底するやう、平市長消防署長警察署長から市民に注意をうながしてゐる

記

禁止期間

八月一九日より二十一日まで

禁止品名

（イ）マグネシユームの使用

（ロ）花火の使用禁止區域一丁目より五丁目までの本町通り、銀座通り、新田町通り、中央通り

指定區域外

禁止區域外の地域は特に注意して使用することと火光電球による撮影は差支ありません

古河好間惜敗

第四回全國炭鑛野球大會は十七日戸塚の早大球場で開催、午前十一時より試合は開始されたが古河好間チームは杵島炭鑛に一A對〇で惜敗、スコアは次の通り

古河好間炭鑛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
杵島炭鑛	0	0	1	0	0	0	0	0	A	1A

芝居見物歸りに奇禍

赤井村不動堂二無職山本信一（三〇）は十六日午後十時三十分ころ芝居見物の歸り途同村共榮炭鑛所有のトラッ＝ク運轉手佐藤滿常（三七）＝に乗せてもらつたが自宅前で飛び降りそこねて腰骨を折り同村日曹炭礦病院にかつぎこまれたが翌十七日午後二時ころ出血多量のため死亡した

商狀、經濟欄

【鮮魚】十八日現在　卸値（單位貫）

かつを	三八〇—三五〇円
いわし	二〇〇円
あじ	三八〇円
いか	一一〇円
ほつき	四五〇円

市況人氣薄す

【青果市況】丸サ市場

きうり	七〇—六〇円
長なす	六五—三五円
玉ねぎ	五五—四〇円
南瓜	五五—四〇円
トマト	七〇—六〇円
葉しようが	二四〇—一八〇円
西瓜	六〇—四五円
ごぼう	一七〇—一五〇圓
赤梨（石井早稲）	一四〇—一五〇円
青梨（八雲）	一八〇—一三〇円

市況活潑

廣小路……記念
大塚の中元大賣出し
百圓以上一割引
（十八日より二十八日迄）
自製靴、運動具一般
運動シャツ、運動靴類
何んでも豊富！
平市廣小路
大塚
電話七十七番

鯉料理
夏！の！味覺!!
○月廼家
平市二丁目
電話三〇四番

★七夕祭装飾お寫眞の御用なら★
★★★★★
今日うつして明日はお渡し出來る
近代的スピード良心的な技術
そして正確な角度よりの……
寫眞撮影に前進する
平市四丁目本局前　金太郎寫眞部
平市七丁目一番地　たいら寫眞館
（電971）
出張寫眞の御注文はお電話ひとつですぐに參上
七夕祭期間中は料金も特別サービスいたします
さくら、富士フイルムの天然色寫眞も撮影いたします御家族を入れた七夕祭の寫眞を
永久にアルバムへ……
★★★★★

お盆の用品は
是非當店へ!!
佛壇　位牌　佛具金物　造花
元祖　三光堂佛具店
平市四丁目局前
電話五五〇番
◉位牌の文字書入は速刻調製致します

中元景品付大売出し
8月16日より28日まで
舊7月2日より15日まで
百圓御買上毎に福引券一枚進呈
5等まで空くじなし
1等 總桐タンス 洋服タンス 背廣三ツ組
2等 鏡台 革手提カバン 上下洋服他數點
3等 上物レーンコート 洋傘 他數點
平驛前 電話656　壽百貨店

平名所
丹後澤のボート
「夏の御涼みは是非ボートの上で」